

下北からのメッセージ 2024

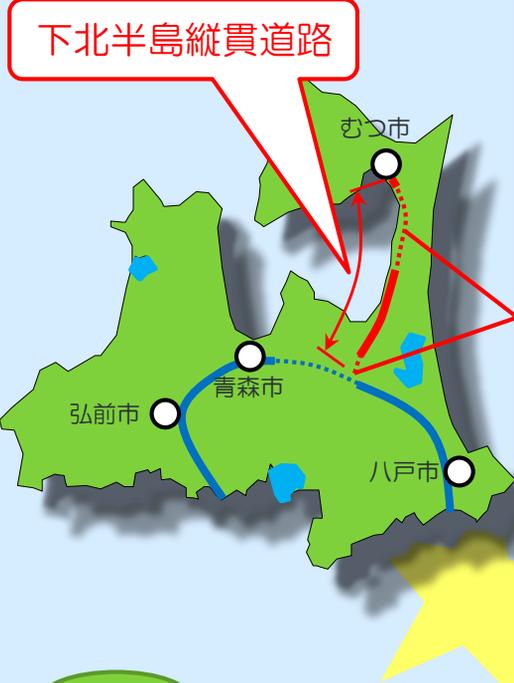
～下北半島縦貫道路の早期完成をめざして～

下北半島縦貫道路（むつ市から七戸町間）は全長約70kmで、うち28.7kmが既に供用済です。

事業主体である青森県では、未供用区間の横浜南BP 7.0km、横浜北BPの一部区間1.5km、むつ南BP 5.3kmの合計13.8kmについて、令和7年度に供用開始する見通して整備を進めるとともに、2032年度（令和14年度）に全線供用開始を目指しています。

下北未来塾では、下北半島縦貫道路の重要性や必要性について、この地域に住むみなさんと一緒に考え、日夜頑張っていたいでいる県や市町村など、整備に携わるすべての皆様に応援したい思いから、継続してシンポジウムを開催しております。

当日は、国土交通省道路局長 山本巧氏による基調講演や県職員からの事業説明、市民からの意見発表など、盛りだくさんの内容となっておりますので、皆様是非お越しください！！



現在施工区間	
むつ東通I.C.	
むつ南BP	令和7年度完成予定 残り5.3km
(仮)むつ奥内I.C.	
奥内BP	令和14年度完成目標 11.0km
(仮)むつ中野沢I.C.	
横浜北BP	令和14年度完成目標 10.4km
(仮)横浜I.C.	
横浜南BP	令和7年度完成予定 7.0km
横浜吹越I.C.	
野辺地I.C.	
野辺地七戸道路	令和4年度着手 7.1km
七戸北I.C.	

事業説明

下北半島縦貫道路の事業説明

☆県の担当者から、下北半島縦貫道路のこれまでの経緯や現在の状況などについて説明します。

意見発表

市民からの意見発表

☆青森大学むつキャンパスの学生が、令和6年1月26日・27日に行った国・国会議員要望と全国みちづくり女性団体交流会議の内容について発表します。

☆むつ☆かつの生徒が、下北半島縦貫道路の建設現場を見学した際の感想について発表します。

基調講演

道路に関する最近の話題

【講師】
国土交通省 道路局長
山本 巧 氏

【経歴】
令和2年7月 国土交通省 道路局 企画課長
令和4年6月 国土交通省 東北地方整備局長
令和6年7月 現職



～プログラム～

- 13:00
- ・主催者挨拶
- ・来賓祝辞、来賓紹介
- ・下北半島縦貫道路の事業説明
- ・市民からの意見発表
- ・基調講演
- 14:30
- ・ガンバロウ三唱

下北未来塾

つながる心 広がる未来 明日を築く

下北未来塾は地元で働く女性や生活者の視点から『下北半島縦貫道路』の早期完成を訴えるため、平成17年に女性だけで結成され今年で設立19年を迎えました。

仕事や主婦業に従事するかたわら、継続的なシンポジウムの開催など、下北半島縦貫道路の早期完成を目指して精力的な活動を続けています。

《お問い合わせ先》

むつ市政策推進部企画課
電話0175-22-1111（内線2312）